

人生を想像できる医師を目指して

今年6月5日から1か月、新潟県立中央病院（上越市）の総合内科で臨床実習をさせていただきました。私の希望を踏まえて、外来実習を特に多く経験する機会になりました。

外来実習では10名以上の初診患者さんの問診・診察を行いました。紹介状のわずかな情報をもとに予習し、実際にお話を伺った上で、血液検査や画像検査をオーダーしました。ときには診察の時点で入院が決まり、入院後もずっと担当させて頂いた患者さんもいらっしゃいました。日々反省する中でも、指導医の先生方は暖かくサポートを下さり、少しずつできることが増えていきました。

病棟実習では、患者さんの症状の他にもADLや社会的背景にも思いを馳せることが必要だと感じさせられました。退院後にどうやって生活し、通院するか、介護力は十分か、冬場のピーター（注：小型除雪機）は誰が動かすのか。考えることは尽きません。

忙しくも実り多い実習になりました。中央病院のスタッフの方々、協力くださった上越の皆様感謝いたします。